

第5回生物の多様性を育む農業国際会議（ICEBA）2018 プログラム

The 5th International Conference for Enhancing the Biodiversity in Agriculture 2018

開催趣旨

千葉県いすみ市は、ミヤコタナゴが生息する谷津を抱える里山や田園が、魚種の豊富な夷隅川を介して全国トップクラスのイセエビ漁が営まれる岩礁地帯とつながっており、特異な生態系サービスの恩恵を享受してきた地域です。近年は、生物多様性に基づいたまちづくりと有機稲作に取り組み、2017年から全国ではじめて、学校給食に使用のお米の全てを有機米で提供しています。

第5回ICEBAは、国内外で取り組まれてきた生物の多様性を育む農業の現状を整理するとともに、既存の社会システムとの融合をどのように図るべきか、皆さんとともに手法の確立を図るための会議とします。

新たな展望を切り開くべく、国内外から多くの皆様が参加されることを期待します。

主催

第5回生物の多様性を育む農業国際会議（ICEBA）2018 実行委員会
自然と共生する里づくり連絡協議会

後援

農林水産省・環境省・国土交通省関東地方整備局・千葉県・IFOAM ORGANICS ASIA

開催日時

2018年7月20日(金)、21日(土)、22日(日)

場所

岬ふれあい会館(千葉県いすみ市岬町東中滝720-1)、他

入場料

無料

参加申込

いすみ市 HP (<http://www.city.isumi.lg.jp/>) 掲載の申込専用サイトから申込
申込先：株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス

問合せ

いすみ市農林課生産戦略班 0470-62-1515 seisan@city.isumi.lg.jp

プログラム

※変更を伴う可能性があります

<1日目>2018年7月20日(金) 13:00~17:00【サイドイベント：市内各所】

※全5プログラムのうちどれか一つに参加できます

I. 第13回日韓田んぼの生きもの調査交流会

II. いすみの生物の多様性を育む農業現地見学(参加費：500円)

III. エクスカーション：3コース(SATOYAMA/SATOUMI/ORGANIC LIFE)(参加費：500円)

<2日目>2018年7月21日(土)【本会議：岬ふれあい会館、分科会：岬ふれあい会館・岬公民館】

※講演要旨集(1,000円) 司会：鈴木希依子(木更津・宝家 若女将/メディアパ-ソナリティ/女優)

9:45 開会セレモニー 特別ゲスト：木村弓(歌手・作曲家)

10:15 鼎談「第5回ICEBAの成功に向けて」 稲葉光國、呉地正行、浅野正富

10:50 基調講演 大津愛梨(一般社団法人GIAHSライフ阿蘇)

11:50 昼食(お弁当：700円※要予約)及びポスター発表、映画「ホッパーレース」上映あり

13:00 各国・国内自治体報告

①ブータン ガネーシュ・チェトリ(ブータン農林省農業局)

②フィリピン マイケル・カララモ(ノースウェスタン大学)

③韓国 パク・グァンレ(韓国国立農業科学院)

④日本 太田洋(千葉県いすみ市長)

15:10 分科会 I～V ※下記の分科会はどれか一つに参加できます

分科会 I 「農業技術分野において生物多様性の主流化をめざす」 岬ふれあい会館 文化ホール

座長：稲葉光國（NPO 法人民間稲作研究所）、副座長：田坂興亜（アジア学院）

①成田市雄（コウノリ育むお米生産部会【兵庫県】）、②矢澤喜久雄（いすみ市環境保全型農業連絡部会）、③ノーデン・レプチャ（ブータン農林省農業局）、④チュ・ジョンサン（韓国ブルム主穀環境営農組合法人）、⑤古谷慶一（古谷農産【栃木県】）

コメンテーター：嶋田光雄（農林水産省生産局農産部農業環境対策課）、水野玲子（NPO 法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議）

分科会 II 「生物多様性向上に貢献する田んぼの生きもの調査」 岬ふれあい会館 会議室 1・2

座長：呉地正行（日本雁を保護する会）、副座長：浅野正富（NPO 法人ラムサール・ネットワーク日本）

①呉地正行（日本雁を保護する会）、②松橋玲二（NPO 法人田んぼ）、③林鷹央（一般社団法人生きもの認証推進協会）、④池田浩明（農研機構・農業環境変動研究センター）、⑤イム・ジヨムヒャン（韓国水田湿地ネットワーク）

コメンテーター：マイケル・カララモ（ノースウェスタン大学）、斉藤 光明（NPO 法人オリザネット）

分科会 III 「地場産有機農産物の学校給食をどう実現するか」 岬ふれあい会館 検診室 2・3・4

座長：大江正章（NPO 法人全国有機農業推進協議会）

①牧下圭貴（農と食の環境フォーラム）、②安井孝（愛媛県今治市産業部）、③澤口聡子（新潟県三条市教育委員会）、④福原庄史（NPO 法人島根県有機農業協会）、⑤鮫田晋（千葉県いすみ市農林課）

分科会 IV 「水田生態系の貴重種の保全と農業」 岬公民館 2階 視聴覚室

座長：金井裕（日本ツル・コウノトリネットワーク）、副座長：布留川毅（千葉県野鳥の会）

①番匠克二（環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室）、②鈴木規慈（ミヤコタナゴ保全研究会【千葉県】）、③佐竹節夫（コウノトリ湿地ネット【兵庫県】）、④山下敏也（千葉県野田市自然経済推進部）、⑤松沼健（栃木県小山市産業観光部農政課）、⑥キム・ソンジン（韓国チャンニョン郡庁ウポ沼管理事務所）

分科会 V 「生物多様性の主流化と流域のネットワークづくり」 岬公民館 2階 第3・4研修室

座長：関健志（公益財団法人日本生態系協会）

①吉川宏治（国土交通省関東地方整備局河川部河川環境課）、②中川一郎（農林水産省大臣官房政策課環境政策室）、③金丸治子（イオン株式会社グループ環境・社会貢献部）、④西村いつき（兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科/兵庫県農政環境部農林水産局農業改良課）、⑤泉理彦（徳島県鳴門市長）、⑥小池理雄（小池精米店【東京都】）

コメンテーター：長田啓（環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性主流化室）

18:30 スローフード交流会【岬公民館大会議室】（参加費：5,000円）

<3日目>2018年7月22日（日）【本会議：岬ふれあい会館】司会：鈴木希依子

9:00 分科会報告（各10分）と総合討論

11:05 総括と宣言採択

11:20 閉会セレモニー

